

資料「東京の放課後子供教室」

1 放課後子供教室の目的

東京都教育委員会では、平成19年度から「放課後子供教室推進事業」を開始しました。

この事業は、青少年の問題行動の深刻化や地域の教育力の低下等の緊急的課題に対応するため、区市町村を実施主体として、放課後や週末等に、地域に安全・安心な子供の活動拠点「放課後子供教室」を設け、全ての子供を対象に様々な体験活動や交流活動等の取組を全小学校区で実施することを目指しているものです。

2 放課後子供教室の進捗状況

東京都では、この事業を「第二次東京都教育ビジョン」「10年後の東京実行プログラム2012」の計画事業に位置付け、区市町村での取組の促進を図っています。

平成19年度は38区市町475教室、平成20年度は46区市町713教室、平成21年度は48区市町883教室、平成22年度は50区市町956教室及び都立特別支援学校2教室の計958教室が実施されるなど着実に実施教室が増加しています。

3 放課後子供教室の実施状況

「放課後子供教室」は、学校の余裕教室や校庭等を活用して、放課後や週末、夏休み等に、地域の保護者、高齢者、学生等の参加・協力により、コーディネーター・安全管理員・学習アドバイザーなどを配置して、「学び」（予習や復習などの活動）、「体験」（スポーツや文化活動）、「交流」（地域の大人や異年齢の子供との交流）、「自由遊び」（昔遊びや縄跳び、鬼ごっこ等）などの活動を展開しています。

(1)年間開催日数（平成22年度）

1教室当たり 172日

(2)子供の参加延べ人数（平成22年度）

7,897,036人

(1日・1教室当たりの参加人数 48.2人)

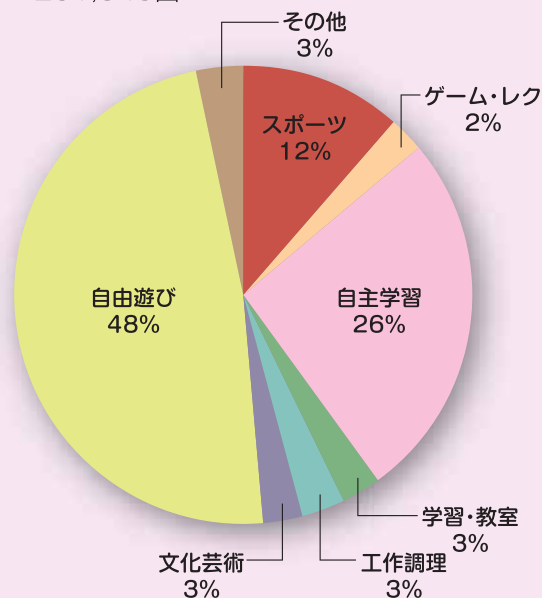
(3)放課後子供教室スタッフの人数（平成22年度）

①コーディネーター配置総数（実人数）	722人
1自治体当たりのコーディネーター配置数	14.2人
②安全管理員参加人数（延べ人数）	755,055人
1日・1教室当たりの参加人数	4.6人
③学習アドバイザー参加人数（延べ人数）	204,101人
1日・1教室当たりの参加人数	1.2人

注 文部科学省「放課後子ども教室実施状況等調査」(平成23年9月実施)から

(4)活動内容（平成22年度）

平成22年度中に行った活動の延べ回数
291,345回



注 東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課
「平成22年度放課後子供教室実施状況調査」
(平成23年6月実施)から

連絡先

東京都教育庁地域教育支援部生涯学習課地域支援係

放課後子供教室担当 電話03-5320-6859

<http://www.syougai.metro.tokyo.jp/sesaku/houkago.html>